

第5章 APRSメッセージ

- APRSは位置情報ビーコンとは別にメッセージや広報情報を送信することができます。特定の局へメッセージを送ったり、不特定多数局宛に広報情報を送信できます。
- 又、グループコードを使用することにより、特定のグループ間のみでメッセージ交換することや、必要としないメッセージ受信を抑制したりすることができます。
- 送信するメッセージは最高64文字(英数字)で作成できます。
また、最大16の送受信メッセージがメッセージメモリーに履歴保存されます。

◆ メッセージ送受信の手順 ◆

次のステップはAPRSメッセージ交換を始めるための概略操作手順です。

①Menu 3-Iで、データバンドをAかBに設定してください。{13頁参照}
初期設定はバンドAがデータバンドです。

②[F]を1秒以上押下、[TNC]押下で“APRSモード”に移行し、“TNC APRS”が表示されます。

③選択したデータバンドで、APRS運用を行う周波数を設定してください。
デジピーターが運用されている周波数に合わせるのが良いでしょう。
{9頁参照}

[参考]

日本では144.64MHzが使用されています。(九州地方は144.66MHz)

④Menu 3-1で、貴局のコールサイン(最大9桁)を入力してください。
{17頁参照}

- これで他局からメッセージを受信する準備が完了です。
“メッセージ受信”{29ページ参照}してください。
- メッセージを送信するためには、ステップ⑤に進んでください。

⑤64文字以内でメッセージ(もしくは広報情報)を入力してください。
{30頁参照}

⑥グループコードを設定したい場合は、Menu 3-P(メッセージの場合)もしくはMenu 3-O(広報情報の場合)で設定してください。{34頁参照}

⑦Menu 3-Cで、APRSパケットを送信するタイミングを設定します。
{25頁参照}

- メッセージ送信タイミングも⑦の設定(Menu 3-C)により決まります。
{3頁参照}
- 宛先局にメッセージ(広報情報ではなく)を送った場合、宛先局がそのメッセージを受信した場合には受信確認信号[ack*(*)は0-9, A-Z]が宛先局から返信されてきます。
- 送ったメッセージが宛先局により受信拒否された場合には、“rej*(*)は0-9, A-Z”が宛先局から返信されてきます。

[備考]

- オプションのVS-3(音声合成ユニット)を使用する場合、貴局はMenu 1-2-4で“APRS only”を選択すると、貴局に宛てられたメッセージを受信するたびに、TM-D700は送り主のコールサインを音声出力します。また、メッセージの最初の文字が[%]であった場合、TM-D700はメッセージ内容を一文字ずつ読み上げます。